

日本ツーバイフォー建築協会(東京都港区、小川修武会長)三井ホーム

ツーバイフォー工法

国産木材の構造用部材

協会が性能評価試験

国内産材の利用とツーバイフォー耐火建築の普及を促す。また年内に施

耐火建築の商品性向上

行される「公共建築物等木材利用促進法」で拡大が見込まれる学校や老人ホームなど公共施設の木造需要を開拓するのが狙い。

木造ツーバイフォーは04年の耐火構造認定取得以降、都市計画指定の防火地域において大規模建

築も建てられるようになった。5月に耐火構造認定取得数は21種類に拡大。それに伴い、09年度の新設住宅着工戸数に占めるツ

バイフォー工法の割合は11.9%と10年前の2倍、20年前の4倍に増加している。

ホテルに女子大生寮

アベストコーポが事業展開

神戸で 客室稼働率アップ

アベストコーポレーション(大阪市北区、松山みきお社長、06・6292・7880)は、同社が運営する神戸市内のホテルで、館内の一部を女子大生向けの学生寮として提供する「アベストドミトリー」を始めた。客室の一部を長期入居用とする事で、客室の稼働率の向上、安定化を図るのが狙い。ホテルに学生寮を併設するのは全国でも珍しいケース。

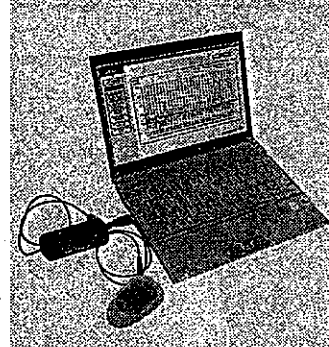
学生寮向けに用意したのは、アベストコーポレーションが運営する神戸ポートタワーホテル(神戸市中央区)の客室約20室。館内を改装し、入居者以外の立ち入りを防ぐ仕切りを設け、通常の宿泊客向けのスペースと区別した。

入居料は月額7万2000円から。入館時に保証金と入館費が、そのほか光熱費と管理費が必要となる。フロントには24時間スタッフが常駐するほか、入居者の希望に合わせて門限時間を設定し、未婚者にはフロントから電話をかけて確認するなど、入居者の安全に配慮した。

入居者は館内の大浴場やジム、自習室などの施設を自由に利用することも提供する。

アベストコーポレーションは短期賃貸マンションやサービスアパートメントの経営、不採算ホテルの再生など資産としての不動産の運用を実際に手がけるプロパティマネジメントを展開している。2008年末に経営不振で営業を打ち切った

「神戸タワーサイドホテル」の再生を、物件所有者の神戸市の外郭団体から託され、09年6月に新たにオープンした。安定運用のために学生寮も取り入れたもので今後、全国で運営している7軒のホテルでも同様の学生寮事業を検討している。



病理尿管データ管理システム

USB端子つなぐだけ アークレイシステム発売

【京都】アークレイ(京都市中京区、土井茂社長、050・5527・9301)は、ソフトウエアのインストールが不要で、パソコンのUSB端子につなぐだけで利用できる糖尿病データ管理

システム「SMBGビューワ フォット写真」を発売した。病院やクリニックの診察現場でより手軽に導入できる。価格は1万5750円。

従来のシステムではCD-ROMからソフトウエアをインストールしたり、ネットワーク環境が必要だったりと、導入に

手間がかかっていた。同管理システムは血糖測定器をパソコンのUSB端子に接続するだけで、パソコン画面上に血糖データをわかりやすく表示できる。

血糖値の時系列グラフや日内、週間変動グラフが表示でき、より効果的な血糖値コントロールを実現する。

同システムはアークレイの血糖測定器「グルコカード マイタイア」など5機種に対応する。

日本旅行は訪日外国人の医療検診旅行の誘致を目指して、社内に「訪日医療ツアー」を推進する「ム」を新設した。同社国際旅行事業部内に7人の担当者を置き、医療ツアーの開発、販売や国内の医療施設ネットワーク拡大などを行う。主な対象国は中国や東南アジア、中近東、ロシアで2010年度に200人、13年度には2000人の受け入れを目指す。

同社では09年4月に中国人の富裕層を対象とした陽電子放射断層撮影(PET)検査ツアーの受け入れを開始。順調に受け入れが進んでいる。

訪日外国人向け医療検診で誘致

日本旅行が新組織

東京・五反田の複合再開発フロ

三井不動産は6日、「三井不動産東五反田」

社が参画する東五反田

目録2地区第一種市街地再開発「東京サザン

ード」の街開きを行

た。東京都品川区の大

五反田の両駅から徒歩

6分に位置する敷地面積

1.8畧の複合再開発